

熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和7年7月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和7年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	自主事業状況	3～4
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 県全域へのスポーツ振興	
	3 施設の機能を活用した取組	
IV	維持管理状況	4～7
	1 施設・設備の維持管理	
	2 施設の衛生管理	
	3 安全管理及び体制	
	4 環境に留意した管理運営	
V	管理運営体制	7
	1 運営組織、人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	8～9
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理運営を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

7月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
熊本県総合射撃場	772人	640人	1,827,870円	1,785,585円
累 計	3,249人	2,762人	7,489,630円	8,182,955円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度と比較し、今年度は県民体育祭の予選会が2つの市町村で開催され、その予選会前練習や県民体育祭本番に向けての利用が増加した。また、ビームライフル利用者が増加したことにより、利用者数・施設利用料ともに増となった。



(2) 使用料の減免

[個人利用]

利用場所	利用人数
クレール射撃場	11人
ライフル射撃場 (スモールボア射場)	2人
ライフル射撃場 (ビームライフル射場)	2人

(3) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

7月は、利用者からの苦情、要望はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

① 利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
ビームライフルクラブ	2日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	9日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	16日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	23日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	30日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟

② クレール射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トラップフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

③ 利用者優待制度

スタンプカードや事前予約メリット性など優待制度を行っています。

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

団 体	内 容	期 日
木山中学校	クラス会でビームライフル射撃を利用 (15名)	5日
飯野小学校	クラス会でビームライフル射撃を利用 (98名)	12日

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) 利用者主体のサービス提供

大会名	実施内容	開催日
第二次宮崎公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	12・13日
第二次鹿児島公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	19・20日
第10回九州小・中学生ライフル射撃大会	AR射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、BR射場の照度設定及び動作点検	27日

(2) 利便性の向上

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・雨傘の無料貸出 ・休憩用ベンチの設置 ・コピーFAX サービス など

(3) その他の取り組み

① 地域への貢献

7月は、地域への貢献はありませんでした。

Ⅲ 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1) スポーツ教室

① 通年型

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	10：00～11：00	7日	1名
ビームライフルクラブ	17：30～19：30	2・9・16・ 23・30日	21名

2 県全域へのスポーツ振興

7月は、県全域へのスポーツ振興はありませんでした。

3 施設の機能を活用した取組

(1) クレー射撃

① トラップフィールド競技の導入

行 事 名	実 施 日	参加者
トラップフィールド	30日	1名

(2) ライフル射撃

① 教習射撃の実施

行 事 名	実 施 日	参加者
ライフル教習射撃	11日	1名

(3) 会議室・研修室

① 会議室・研修室の多目的活用（クレーシューティングシミュレーターの導入）

行 事 名	実 施 日	参加者
クレーシューティングシミュレーター	2・6・21・23・26～28・30 日	23名

IV 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理計画

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[委託による保守点検一覧（定期）]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間 異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	23日 異常無

[委託による保守点検一覧（臨時）]

7月は、委託による臨時の保守点検はありませんでした。

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実 施 内 容	場 所	実 施 日
トイレ排水口修繕	トラップA射場	20日

[業者修繕等一覧]

実 施 修 繕	場 所	実 施 日
消防設備修繕	射撃場屋外	23日

(3) 外構や植栽の維持管理

[業者委託]

場 所	実 施 内 容	実 施 日
クレー射撃場	土砂運搬埋め戻し作業	8日

[職員作業]

場 所	実 施 内 容	実 施 日
トラップB、スキートB、管理棟裏、トラップA、レンガ並木、正面ゲート右、上り坂カーブ右法面、上り坂カーブ左、正面ゲート、スキートA、管理棟周辺、モニュメント、ライフル棟周辺、SB射場、奥平地	除草	2～4・7・9・10・15 ～17・23～31日
スキートAB	クレー回収	21日
射撃場内	倒木撤去	26日

2 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ 処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
トラップAトイレ裏	蜂トラップ設置	9日
クレー射場駐車場	ブロワー清掃	10日
クレー射場トラップB	マガジン清掃	16日

3 安全管理及び体制

(1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

7月には、不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応はありませんでした。

区 分	業務内容	実施予定時期
職員実施	施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為 の発見や排除等	8:30～9:00 日中は随時 17:30～18:00
業者 実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の 監視
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時
		毎日、無人となる 夜間から朝まで
		随時対応

(2) 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実 施 日
調整池清掃、汚泥回収	別添資料 2 参照
鉛回収、分別作業(職員により実施)	別添資料 3 参照
水質検査(採水日)	※7/14採水分の結果は異常なし

4 環境に留意した管理運営

「SDGs」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション 21 の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内 容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取組み	LED や節水コマの取付など、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成、販売

※(一財)熊本県スポーツ振興事業団は「第1期熊本県SDGs登録事業者」として、令和6年9月から継続認定を受けております。

V 管理運営体制

1 運営組織、人員配置

射撃場長(統括責任者)のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口(4~9月)	9:00~18:00	8:30~18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口(10~3月)	9:00~17:00	8:30~17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

(1) 一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

区分	研修名・科目	対 象	実施日
外部研修	階層別研修(現場力向上)	主任専門員	8日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出勤]

7月は、事故等に伴う職員の対応はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具：消毒薬、包帯、三角巾、添木等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～31日
地震	11時17分に震源地長崎県島原半島に最大震度4の地震発生(益城町 震度1)	被害状況確認 異常なし	25日

3 気象災害時の対策・対応

7月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
熱中症	定期的に熱中症測定器で計測し、利用者に情報を提供	定期計測 利用者へ熱中症予防呼び掛け	1～31日
熱中症	熱中症注意喚起ポスター掲示	ポスター掲示による利用者への注意喚起	1～31日

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質 (PM2.5) 対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	・新型コロナウイルス感染拡大防 止マニュアル
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本スポーツ施設協会)	[施設賠償責任保険] 対人賠償：1事故につき5億円 (1名につき3億円) 対物賠償：1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日2,500円
行事参加者補償保険 (Chubb損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日3,000円 通院1日2,000円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償：1請求につき5,000万円 対応費用：1事故または1請求につき2,000万円

鉛回収及び鉛分別作業実績一覧表

資料3

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	備考
8日	火	6人	全面回収	250kg	150kg	
9日	水	1人	倉庫横	50kg		
10日	木	1人	倉庫横	80kg		
11日	金	1人	倉庫横	30kg		
12日	土	3人	倉庫横	205kg		
13日	日	1人	倉庫横	50kg		
22日	火	6人	全面回収	250kg	150kg	
23日	水	1人	倉庫横	30kg		
4月回収量合計(20人)				945kg	300kg	50,176枚×0.024kg =1,204kg
5日	月	4人	倉庫横	120kg		
6日	火	2人	倉庫横	160kg		
8日	木	2人	倉庫横	80kg		
9日	金	2人	倉庫横	10kg		
12日	月	1人	倉庫横	80kg		
13日	火	2人	全面回収	30kg	150kg	
14日	水	2人	倉庫横	75kg		
16日	金	2人	倉庫横	85kg		
17日	土	3人	倉庫横	150kg		
21日	水	1人	倉庫横	35kg		
27日	火	4人	全面回収	20kg	150kg	
29日	木	2人	倉庫横	40kg		
5月回収量合計(27人)				885kg	300kg	20,925枚×0.024kg =502kg
2日	月	2人	倉庫横	50kg		
4日	水	1人	倉庫横	40kg		
5日	木	2人	倉庫横	50kg		
6日	金	2人	倉庫横	40kg		
9日	月	3人	倉庫横	70kg		
10日	火	3人	倉庫横	80kg		
11日	水	3人	倉庫横	80kg		
12日	木	2人	倉庫横	40kg		
13日	金	2人	倉庫横	30kg		
14日	土	2人	倉庫横	30kg		
17日	火	2人	全面回収	10kg	150kg	
24日	火	2人	全面回収	10kg	150kg	
6月回収量合計(26人)				530kg	300kg	19,558枚×0.024kg =469kg
8日	火	6人	全面回収	60kg	150kg	

鉛回収及び鉛分別作業実績一覧表

資料 3

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	備考
9日	水	1人	倉庫横	70kg		
16日	水	2人	倉庫横	50kg		
22日	火	4人	全面回収	100kg	150kg	
26日	土	1人	倉庫横	70kg		
28日	月	4人	倉庫横	140kg		
30日	水	1人	倉庫横	20kg		
7月回収量合計(19人)				510kg	300kg	30,175枚×0.024kg =724kg
合計(延人数 92名)				2,870kg	1,200kg	120,834枚×0.024kg =2,900kg
回収量／鉛散乱量 (2,870kg / 2,900kg) *100 =99% ※鉛回収率						
<small>※回収している鉛を含む土砂のうち、未分別の土砂が約1,000kgあり(分別作業を行った場合、約700kgの鉛を回収し、総量約4,840kg、回収率102%となる。)</small>						